

平成27年度「第30回記念伊丹親善車いすバスケットボール大会」実施要綱

1. 目的

平成27年度、市内の車いすバスケットボールチーム「伊丹スーパーフェニックス」が設立30周年を迎えます。また、全国の車いすバスケットチームとの親善交流を目的に、チーム結成当時から開催されてきた「伊丹親善車いすバスケットボール大会」も30回目の開催となります。

従来は障害者スポーツという括りの中で開催してまいりましたが、この30回記念大会を機に、枠を広げ、伊丹のバスケットボール関係者・愛好家が共に一致協力して開催する形式とします。この大会運営・実施を通じて、障害の有無にかかわらず交流を図り、さらなる相互理解と参画意識を醸成することが目的です。

2. 大会名称

この大会の名称は、「第30回記念伊丹親善車いすバスケットボール大会」と称する。

3. 主催

この大会の主催は、伊丹バスケットボール協会・伊丹市障害者スポーツ協会とする。

4. 運営

この大会の運営は、「第30回記念伊丹親善車いすバスケットボール大会実行委員会」とする。

5. 大会概要

- ①実行委員会構成団体：伊丹バスケットボール協会
伊丹市障害者スポーツ協会
(事務局) バスケノワ伊丹*
- ②日 時：平成27年2月27日(土) 9:00～21:00
28日(日) 9:00～17:00(予定)
- ③場 所：伊丹スポーツセンター 体育館
- ④協力団体：近畿車いすバスケットボール連盟
- ⑤出場チーム：6チーム予定(広島・岡山・奈良・大学選抜・カクテル・伊丹)
- ⑥参加費：1チーム5,000円
- ⑦試合方式：トーナメント戦方式(表彰：優勝・準優勝など)
- ⑧エキシビジョン：市内のミニバスケットボール、中学校、高校、社会人の選抜チームによるゲーム、フリースロー大会、スリーポイントシュートコンテストなども上記車いすバスケットボール・トーナメント戦に並行して開催。

6. 予算

今大会の予算（必要経費）については、各団体からの助成金で充当する。

（体育館使用料／審判員謝礼／記念品／レクリエーション保険／ボランティア等食糧費）

7. 事務局

バスケノワ伊丹*：連絡調整等を行う。実行委員会は、必要に応じて招集し開催する。

*バスケノワ伊丹

市内のミニバス、中学、高校、社会人などのバスケットボール関係者を横断的にネットワークする任意団体。

代 表 吉川和男

副代表 大内秀之

事務局長 原田 明